

船舶事故等調査報告書

平成22年7月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010門第45号	
事故等種類	衝突（漁具）	
発生日時	平成21年12月26日 10時10分ごろ	
発生場所	大分県津久見市 津久見港西防波堤西灯台から真方位036°900m付近（概位 北緯33°05.1′ 東経131°52.2′）	
事故等調査の経過	平成22年3月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	<p>A 貨物船 英省丸^{えいしやう}、498トン 132470、株式会社阿部海運、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構</p> <p>B 漁船 無双丸^{むそう}（主船）、4.95トン OT3-54452（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>C 漁船 無双丸^{むそう}（従船）、4.95トン OT3-54424（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、五級海技士（航海）</p> <p>B 船長、二級小型船舶操縦士</p> <p>C 船長、一級小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	なし	
損傷	B船及びC船が引いていた漁網が破損	
事故等の経過	A船は、船長Aほか3人が乗り組み、約6ノット（kn）の速力（対地速力、以下同じ。）で手動操舵により北東進中、B船は、船長B1人が乗り組み、C船とともにいわし機船船びき網漁のため、約2knの速力で自動操舵によりえい網しながら北西進中、津久見港内において、平成21年12月26日10時10分ごろ、A船とB船及びC船が引いていた漁網とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 なし、視界 良好 海象：波 なし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり（船長A）</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、津久見港内を北東進中、船長Aが、B船及びC船に接近して航行した可能性があると考えられる。</p> <p>B船及びC船は、津久見港内をえい網しながら北西進中、所属船団の警戒船が、A船に対し、B船及びC船に接近しないよう警告した可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、津久見港内において、A船が北東進中、B船とC船とがえい網しながら北西進中、A船がB船及びC船に接近して航行したため、A船	

と漁網とが衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。